

## 解説版

作成日 令和 年 月 日

事業者名 :

認定番号 :

担当者名 :

1年間の数値  
(R4.4.1～R5.3.31)

TEL: 取扱量のうち、ガイドラインに基づき合法性

FAX: 等の証明書を適切に発行したものを記載  
(R4.4.1～R5.3.31)令和4年度中に取り扱った合法性・持続可能性の証明された木材・木材製品の取扱実績報告  
期間(令和4年4月1日～令和5年3月31日)

業 種	木材・木材製品の取扱量 (総数)		うち合法性等の証明されたもの		認定事業者数	
	入荷量 m3	出荷量 m3	入荷量 m3	出荷量 m3	主	副
素材生産	立木外	素材(丸太)				
素材流通	素材(丸太)	素材(丸太)				
木材加工	チップ	原材料(原木等)	チップ			
	製材	国産材(丸太、そま 角)、輸入材(大中 角、盤そのた半製 品)	製材品(板類、ひき 割類、ひき角類等)			
	合板	素材(丸太)、製材 等	合板			
	集成材	素材(丸太)、製材 (ひき角、小角材 等)	集成材			
	木質ボード類	素材(丸太) チッ プ等	ボード類			
	その他(集成材 )					
	その他(プレカット材 )					
	その他( )					
木材流通	製材	製材品	製材品			
	合板・ボード類	合板・ボード類等	合板・ボード類等			
	集成材	集成材	集成材			
	その他( )					
	その他( )					
その他	(住宅会社の自家用製材品)					
計						

令和5年 月 日現在(報告時点の最新の数を記入してください)

団体会員数		認定事業者数(会員)	
認定事業者数		認定事業者数(会員外)	

(注)

- 1 一認定事業者で複数業種の品目を取り扱っている場合は、各業種品目の欄に取扱量をカウントしてください。
- 2 認定事業者数の記載は、一認定事業者で複数業種を有する場合は主な業種を「主」とカウントし「主」欄に、副となる業種はその数を「副」欄に( )書きしてください。
- 3 合法性等の証明されたもの: 合法性・持続可能性の証明された木材・木材製品(証明書を交付したものです)。
- 4 取扱量は全てm3に換算して記載してください。
- 5 素材生産、木材加工の入荷量、出荷量は歩留まりを考慮して記載してください。
- 6 その他欄に記載された場合は、その品目名も記載してください。  
(記載欄が不足する場合は、別紙に記載の上添付してください)
- 7 認定番号とは、認定団体が事業者認定の際に付与する認定団体番号(例: 熊本連認定第〇〇号)です。